

今後に備えた 堅実予算議決

特例逡減対策準備基金 1 億円 農業基金 1 億円 予備費に9,870万円

H25年 第4回定例会

第4回定例会は、12月10日から13日までの4日間の日程で開催され認定1件、平成25年度補正予算など議案11件、議員発議1件、選任1件を原案通り可決。庁舎統合に関する住民投票条例制定についての請願は、庁舎整備特別委員会に付託された。一般質問は、6名の議員が、登壇し執行部に質問した。

12月定例会は25年度一般会計予算及び特別会計に、補正予算が計上された。歳出には、主なものに統合する長陽地区保育所造成費に9,700万円。光ブロードバンド整備事業補助金に4,000万円。水路、農道、補助交付金574万円。

特例逡減対策準備基金に1億円、農業基金に1億円積み立て。予備費に9,870万円を回した。また介護保険特別会計へ688万円を繰り出した。今定例会の補正額は一般会計分で5億5,666万円の増額。合計77億4,673万円となった。

また光ブロードバンド補助金として本年度から3年間で、4億3,000万円の、債務負担行為が見込まれている。

他に岸野下橋の上部工事請負契約の締結を承認。8,463万円。



中学校改修工事費【632万円】



長陽地区統合保育所造成費【9,700万円】



道路新設改良費（設計委託料等）
出口・西上の原線【500万円】



住宅管理費【134万円】